

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岐阜県飛騨市			代表者名	都竹 淳也
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務部総務課情報システム係	連絡先電話番号	0577-73-7462
担当者役職	主査	担当者氏名	徳田 溪祐	連絡先E-mail	
住所	509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	情報セキュリティ強化対策システム更新事業
概要	・一般職員向けの、自治体セキュリティモデルについての知識取得の勉強会 ・情報システム担当職員向けの、次期セキュリティモデル検討に向けた相談会		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成）自治体セキュリティ ネットワークインフラ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	279	令和6年11月21日	講演	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年10月17日	講演(オンライン)	13時30分	15時30分	5
				活動時間（分）	115
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中窪 悟
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	肝付町での事例をベースにお話しいただくことで、参加した職員がイメージしやすい内容であった。セキュリティモデルについては難しいと感じた職員もいたようだが、これまでのやり方にとらわれる必要はないということを確認できた。参加職員へのアンケートでも、セキュリティモデルの見直しにより業務の幅が広がることをイメージできたという意見が出ており、今後の庁内検討に向けて効果があったと感じている。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	10人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	10	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	現在のネットワーク分離モデルを、セキュリティ、業務効率、コストなどの多角的な視点から見直す。見直しを行う組織を作るにあたり、様々な職種に職員が他市の事例や先進的な技術を学び、自身が使うシステムを選定できる知識を得る。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	当市におけるセキュリティモデルの見直しに向けて、実際に使う職員の意見を取り入れたうえで選択をするための知識の取得。そのうえで、次期セキュリティモデルを検討するグループの立ち上げ。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	肝付町におけるDXなどの取り組みの紹介と、Googleworkspaceを活用したセキュリティモデルについての講演。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今回の支援は課題解決に向けた下地を作ることを主な目的としているため、現時点で解決された課題はないが、自治体だから不便で当たり前、3層分離は変えることができない、といった固定観念から離れることができたのは大きな成果と考えます。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 参加した職員からの意見聴取を実施。(別紙)	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	勉強会参加職員による次期セキュリティモデル検討に向けた意見をもとに、次回更新の方向性を決定し、庁内DX推進部会に上申する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

